

保育学科 学修ベンチマークルーブリック（評価基準表） 2023年度生版：2023.4.6入学時実施

学修成果

番号 氏名：

山口芸術短期大学	保育学科		レベル 1	レベル 2	レベル 3	レベル 4
<u>態度・志向性</u> 社会で生きていくための基本的な態度を身につけ、地域社会に貢献する意欲をもっている。	学び続ける意欲をもって主体的に考え行動し、周囲に感謝の気持ちを持ち、他者と協調して生活することができる。	主体的に学び続ける意欲	提示された学習内容に対し、意欲的に学ぶことができる。	提示された学習内容に対し、意欲的に学ぶことができる。	提示された学習内容に対し、意欲的に学ぶことができる。	提示された学習内容に対し、意欲的に学ぶことができる。
				成長の必要性を理解し、目標達成のために学習すべき内容を見出すことができる。	成長の必要性を理解し、目標達成のために学習すべき内容を見出すことができる。	成長の必要性を理解し、目標達成のために学習すべき内容を見出すことができる。
					自ら見出した学習内容を丁寧に深く掘り下げることができる。	自ら見出した学習内容を丁寧に深く掘り下げることができる。
						飽くなき探求を継続し、新たな発見や分野の開拓を行って周囲に貢献することができる。
		協調的な生活態度	周囲の人と協力し、助け合い譲り合うことの大切さを理解している。	周囲の人と協力し、助け合い譲り合うことの大切さを理解している。	周囲の人と協力し、助け合い譲り合うことの大切さを理解している。	周囲の人と協力し、助け合い譲り合うことの大切さを理解している。
				周囲に感謝し、他者と協力し、助け合い譲り合って生活しようとする。	周囲に感謝し、他者と協力し、助け合い譲り合って生活しようとする。	周囲に感謝し、他者と協力し、助け合い譲り合って生活しようとする。
					よりよい成果をあげるために、周囲との協力の仕方を考え、連携をとることができる。	よりよい成果をあげるために、周囲との協力の仕方を考え、連携をとることができる。
					集団の中で果たすべき役割を自ら考え、状況に応じて力を発揮できる。	集団の中で果たすべき役割を自ら考え、状況に応じて力を発揮できる。
<u>汎用的能力</u> 社会生活に必要な能力を身につけ、状況に応じて活用できる。	豊かな教養と感性・表現力を身につけ、高い倫理観や広い見識をもって物事に取り組むことができる。	教養	豊かな教養（ICT機器を扱う能力を含む）を身につける意欲がある。	豊かな教養（ICT機器を扱う能力を含む）を身につける意欲がある。	豊かな教養（ICT機器を扱う能力を含む）を身につける意欲がある。	豊かな教養（ICT機器を扱う能力を含む）を身につける意欲がある。
				ニュースや新聞などから世の中の動きを知ろうとし、ICT機器を日頃から活用している。	ニュースや新聞などから世の中の動きを知ろうとし、ICT機器を日頃から活用している。	ニュースや新聞などから世の中の動きを知ろうとし、ICT機器を日頃から活用している。
					様々な視点や価値観、社会的ルールを身につけようとする。	様々な視点や価値観、社会的ルールを身につけようとする。
						身につけた教養に基づく倫理観や見識を、自分の生活に生かすことができる。
		豊かな感性と表現力	周囲に関心に向け、五感を通じて素直に受け止めることができる。	周囲に関心に向け、五感を通じて素直に受け止めることができる。	周囲に関心に向け、五感を通じて素直に受け止めることができる。	周囲に関心に向け、五感を通じて素直に受け止めることができる。
				自分の感じたことを素直に表現しようとする。	自分の感じたことを素直に表現しようとする。	自分の感じたことを素直に表現しようとする。
					他者とのかかわりの中で、様々な感じ方を認めることができる。	他者とのかかわりの中で、様々な感じ方を認めることができる。
					他者の思いを察したり、周囲と思いを共有することができる。	他者の思いを察したり、周囲と思いを共有することができる。
<u>専門的知識・技能</u> 専攻する専門分野における基礎的な知識・技能を修得している。	保育現場での実践に生かすことができる専門的知識や技能を身につけている。	保育の計画力	保育の計画に関する専門的知識・技能に関心を持っている。	保育の計画に関する専門的知識・技能に関心を持っている。	保育の計画に関する専門的知識・技能に関心を持っている。	保育の計画に関する専門的知識・技能に関心を持っている。
				保育の計画や子育て支援の重要性を理解している。	保育の計画や子育て支援の重要性を理解している。	保育の計画や子育て支援の重要性を理解している。
					ICT機器を用いて保育に必要な計画を作成し、客観的に自己評価をすることができる。	ICT機器を用いて保育に必要な計画を作成し、客観的に自己評価をすることができる。
						実践結果の評価・改善を繰り返し、保育の質向上に効果的に貢献することができる。
		保育の指導力	保育の指導に関する専門的知識・技能に関心を持ち、身につけようとしている。	保育の指導に関する専門的知識・技能に関心を持ち、身につけようとしている。	保育の指導に関する専門的知識・技能に関心を持ち、身につけようとしている。	保育の指導に関する専門的知識・技能に関心を持ち、身につけようとしている。
				保育に必要な知識・技能（ICTを含む）を身につけ、活用を試みている。	保育に必要な知識・技能（ICTを含む）を身につけ、活用を試みている。	保育に必要な知識・技能（ICTを含む）を身につけ、活用を試みている。
					保育現場体験をとおして考察を深め、身につけた知識・技能を生かすことができる。	保育現場体験をとおして考察を深め、身につけた知識・技能を生かすことができる。
					子ども一人ひとりの発達を捉え、身につけた知識・技能を生かして成長に貢献できる。	子ども一人ひとりの発達を捉え、身につけた知識・技能を生かして成長に貢献できる。
<u>総合的な学習経験と創造的思考力</u> 修得した知識・技能等を総合的に活用し、直面する課題にそれらを適用して解決することができる。	子どもと深くかかわり、保護者・地域・関係機関等と連携しながら、保育実践上の課題を創造的に解決することができる。	専門的なコミュニケーション能力	社会の一員として、周囲とコミュニケーションをとる必要性を理解している。	社会の一員として、周囲とコミュニケーションをとる必要性を理解している。	社会の一員として、周囲とコミュニケーションをとる必要性を理解している。	社会の一員として、周囲とコミュニケーションをとる必要性を理解している。
				円滑な人間関係を作るため、笑顔や言葉、文章を用いての意思疎通に努めている。	円滑な人間関係を作るため、笑顔や言葉、文章を用いての意思疎通に努めている。	円滑な人間関係を作るため、笑顔や言葉、文章を用いての意思疎通に努めている。
					他者の気持ちを想像・理解し、状況に応じ、適切な表情と言葉を用いかわることができる。	他者の気持ちを想像・理解し、状況に応じ、適切な表情と言葉を用いかわることができる。
					他者の気持ちを尊重しつつ、自分の思いを表現することができる。	他者の気持ちを尊重しつつ、自分の思いを表現することができる。
		課題解決能力	問題解決の重要性を理解し、問題に向き合う意志を持つ。	問題解決の重要性を理解し、問題に向き合う意志を持つ。	問題解決の重要性を理解し、問題に向き合う意志を持つ。	問題解決の重要性を理解し、問題に向き合う意志を持つ。
				自ら取り組むべき課題を探し、解決のために自ら行動することができる。	自ら取り組むべき課題を探し、解決のために自ら行動することができる。	自ら取り組むべき課題を探し、解決のために自ら行動することができる。
					問題の現状と原因を把握し、必要な情報を収集・分析し解決に臨むことができる。	問題の現状と原因を把握し、必要な情報を収集・分析し解決に臨むことができる。
					問題に対し、他者と連携しながら創造的な解決策を考案し、実行することができる。	問題に対し、他者と連携しながら創造的な解決策を考案し、実行することができる。

※8つの項目において、自分がそれぞれのレベルに達しているか、○を記入してください。